



パンダハウスのご紹介

パンダハウスは初代ハウスがオープンを迎えてから、今年の10月に25周年を迎えることができました。その原点は自分の子どもが難病にて長期入院せざるを得なかった経験を持つ母親の「闘病中であっても離れ離れになっているきょうだいや家族とともに過ごせる空間、病院、近くのもう一つの我が家」を建てたいという切なる思いそれだけでした。一人の思いがいつしか多くの人の夢となり、



多くの皆様からのご寄附によって建設された日本で第1号の滞在施設として誕生しました。現在は居室も7室と増室、幅広い目的で利用できるホールも完成しさらに居心地のいいパンダハウスになりました。さらには、通院中の子どもから思春期・若年成人で病気を持つ方たちまで、その家族も含めてサポートが途切れることのないようにとの思いから相談活動も開始しています。福島県立医科大学附属病院と契約を結び、医療連携相談室にて小児専門相談員として常駐させていただいております。これからも「困ったときのパンダハウス」と思い出していただけるよう、さらにはハウスが闘病中の様々な皆様に多機能に活用されることできるように、試行錯誤しながらも活動を積み重ねていきたいと思っております。

認定 NPO パンダハウスを育てる会



これからも、さらに大きく成長できるよう、皆様の
手でパンダハウスと一緒にそだててください。



～ ボランティアさん募集中 ～
パンダハウスのボランティアさんを募集中！！
・ハウス内外の清掃 ・花壇の整備や花植え
・バザーのお手伝い ・クリスマスプレゼント作成
活動時間 10:00～12:00
*ボランティア体験できます まずはお電話を
(024-548-3711)☎

『病と闘うこどもときょうだいの作品展』
○バーチャル美術館 (pandahouse.org)
12月オープン予定
○展示会
2023年3月24日(金)～28日(火)
コラッセふくしま1階アトリウムにて
実際の作品を展示する予定です！

令和4年度 ダイバーシティ推進講演会

日時:2022年11月2日(水)17:30~19:00
開催場所:福島医大 11号館 2階第二臨床講義室
Web(Zoom)

講演1:「ジェンダー・イノベーションがひらく可能性 — インターセクショナルリティを踏まえた研究の未来」
講師:隠岐 さや香 先生
(東京大学大学院教育学研究科 教授)

講演2:「ひと相手の仕事はなぜ疲れるのか — 個人と組織の視点から」
講師:武井 麻子 先生
(日本赤十字看護大学 名誉教授)

※受講の際は下記お問い合わせ先へお申込みください
お問合せ先:福島県立医科大学 ダイバーシティ推進室
E-mail(gendeqsp@fmu.ac.jp)

福島県立医科大学

令和4年度
全員参加型FD講習会

会場 Web(Zoom)

ハイブリッド開催

ダイバーシティ推進講演会

日時・会場 2022年11月2日(水) 17:30-19:00
11号館2階第二臨床講義室

講演1 「ジェンダー・イノベーションがひらく可能性 — インターセクショナルリティを踏まえた研究の未来」

講師: 隠岐 さや香先生
(東京大学大学院教育学研究科 教授)



講演2 「ひと相手の仕事はなぜ疲れるのか — 個人と組織の視点から」

講師: 武井 麻子先生
(日本赤十字看護大学 名誉教授)



対象 興味のある方はどなたでもOKです。是非ご参加ください。
※本セミナーは、福島県立医科大学大学院共通必修科目(8)に該当します。

申込 所属ごとにお取りまめの上、ダイバーシティ推進室まで事前にお申込みください。個別申込でWeb参加の場合は「Zoom希望」と記載の上、ダイバーシティ推進室にE-mail(gendeqsp@fmu.ac.jp)にてお申し込みください。

福島県立医科大学 ダイバーシティ推進室
E-mail: gendeqsp@fmu.ac.jp Tel: 024-547-1657(内線:2807)
HP: <http://www.fmu.ac.jp/home/gendeqsp>

「講演会等のお知らせ」は当センターホームページにも掲載しております

<https://www.fmu.ac.jp/home/renkei/kouenkai.html>

県北感染症地域公開講座開催のご案内

県北感染症地域公開講座 開催のご案内

令和4年11月18日(金)
18:00 ~ 19:00

福島県立医科大学附属病院 講堂

司会: 福島県立医科大学感染制御学 教授 金光 敬二

演題: 『多職種で取り組む感染対策の今後』

演者: 広島大学大学院医学研究科感染症科
教授 大毛 宏喜 先生

・今回の講座は、オンライン(Zoom)講演による公開講座となります。
講演の閲覧会場は講堂のみとなりますので、ご参加の際は講堂までお越しくださいませ。
なお、新型コロナウイルス感染症の対策の観点から、先着100名様までとさせていただきます。ご了承くださいませようお願い申し上げます。

※受講証明書:後日『県北感染症地域公開講座受講証明書』を発行させていただきます。

講演会当日、受付にてご記帳をお願いいたします。

※当公開講座は、ICD制度協議会の推薦するその他の講習会、教育企画(2点)の対象となります。

※当公開講座は、日臨技生涯教育研修 専門教科20点の対象となります。

お問い合わせ先: 福島県立医科大学附属病院 感染制御部
電話 (024) 547-1691

共催: ベックマン・コールター株式会社

日時:令和4年11月18日(金)
18:00~19:00

開催場所:福島医大 講堂

内容:演題:「多職種で取り組む感染対策の今後」

講師:広島大学大学院医学研究科

感染症科 大毛 宏喜 先生

参加費:無料 ※事前参加申込不要

・今回の講座は、オンライン(Zoom)講演による公開講座となります。講演の閲覧会場は講堂のみとなりますので、ご参加の際は講堂までお越しくださいませ。なお、新型コロナウイルス感染症の対策の観点から先着100名様までとさせていただきます。ご了承くださいませようお願い申し上げます。

お問合せ先:感染制御部 (024)547-1691

【発行元】公立大学法人福島県立医科大学附属病院 患者サポートセンター

〒960-1295 福島市光が丘1番地 TEL:024-547-1885(直通) Email:tourokui@fmu.ac.jp